

H O YOG

教区新報



兵庫教区教務所
ホームページ



兵庫教区教務所
facebook

発行所

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号 (本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949 (代)
[編集] 兵庫教区広報部

2024. 6 220号



御満座のお勤め

50年に一度のご勝縁に2500人が参拝 慶讃法要が円成

5月16日(木)から19日(日)までの4日間、本願寺神戸別院で「兵庫教区・本願寺神戸別院親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」を修行した。

このご法要は、「ご縁を紡ぐ感謝の日、お念仏とともに歩む」をテーマに「親鸞聖人のご誕生がなければ、今の私はなかった」との思いから、次世代にご縁を紡いで行く想いを込めて執り行われた。多くの方が参拝できるように、3階本堂と1階ホールに参拝席を設け、法要と記念講話は本堂、法要と記念講演はホールで行い、それぞれの会場の映像をモニターで中継する方法で実施した。4日間の総参拝者数は、のべ2500人であった。法要は、あらたに制定された「新制御本典作

法」をお勤めした。

1階ホールでの宿縁・重誓偈のお勤めで始まり、衆人・教区参学云(蓮華会)・会員・僧侶の縁儀列が、雅楽の音色とともに、ホール中央を進んだ。その後、会場を3階本堂にうつし、法要が勤められた。

本法要では、教化・組織団体が、それぞれ工夫を凝らして法要に参画した。仏婦連盟と寺婦連盟によるコーラスの集い、門徒推進員による会場案内等のボランティア、少年連盟による宗派のグッズ紹介とお菓子のつかみ取り、保育連盟による会場のお飾り、ビハール兵庫のパネル展や矯正教化連盟兵庫教区支部のパネル展とキャピック展、青年僧侶の会では、令和6年能登半島地震への支援活動、蓮華会主催によるスイーツ・産地直送野菜販売など、どの会場も賑々しく法要を盛り上げた。

教区内の僧侶・門信徒が一丸となり、50年に一度の大法要が円成した。



「曠劫多生のあいだにも出離の強縁しらざりき、本師

源空いまさずはこのたびむなしくすぎなまし」という御開山親鸞様の仰せ◆畏れながら「遙か昔から常に迷い沈み、常に悪を造って、今日まで流れに流されてきた身であった。一度たりとも迷いの世界を離れる事ができなかったこの私をおさめ・たすけ・すくうて下さる強い因縁、阿弥陀様の御本意を知らなかったのだ。これを御指南下さった源空聖人のおいでにならなければ、この度も空しく過ぎてしまふところであつただろう」と窺い味わつています。本来地獄つの身に、何と広大な御恩の世界でしょう◆本年は立教開宗、御開山様が御恩に報いて御本典を示されて、八百年。趣きを受け先哲・先人方が喜ばれた「そのまま」のお話。聞き違えないか大事にしつつ、これからお聴聞を楽しませて頂きます。

阪神東組専正寺 中原昭俊

4日間の法要の記録



縁起 (中央は蓮華会会員)



ホールでのお勤め



コーラスが法要を彩る



御満座の法要



楽人と参拝者



献華



法要委員長挨拶(吉田信哉さん)



布教(野瀬妙恵さん)



大型スクリーンへの中継 (1階)



満堂の本堂 (3階)

記念講演



藤井涼さん(16日～18日司会)



上野誠さん (5月17日)



東儀秀樹さん×釈徹宗さん (5月16日)



田淵麻里奈さん(19日司会)



月亭方正さん (5月19日)



三輪記子さん×釈徹宗さん (5月18日)

協賛行事



青年僧侶の会 (能登地震支援活動)



少年連盟 (お菓子つかみ取り・グッズ紹介)



賑わいを見せる会場

参拝のしおりと 記念品



矯正教化連盟 (キャピック出店)



ビバーラ兵庫 (活動紹介)



連日門徒推進員がお出迎え



連華会企業の出店

教区新体制へ 教区会議長・組長会長選出



吉田信哉さん



谷川正秀さん



宮里俊哲さん



高田哲蔵さん

4月11日、通算第182回臨時教区会が開催され、任期満了にともなう、組長会長・副組長会長の選挙が行われた。

4月18日には、組長会が開催され、任期満了にともなう、組長会長・副組長会長の選挙が行われた。

議長には、谷川正秀さん（阪神西組万徳寺住職・再任）、副議長には、高田哲蔵さん（揖龍西組徳行寺門徒・再任）が選出された。

組長会長には、吉田信哉さん（岡山南組法親寺・再任）、副組長会長には、宮里俊哲さん（神明組光源寺住職・新任）が選出された。

新報のコラムが本になりました

当新報に掲載の、四夷法顕先生の連載が本になりました。『教行信証』の撰述から800年を迎え、あらためて立教開宗の意義と、宗名に込められた意味をうかがいます。お求めは自照社まで（Tel 077-507-8209）

タイトル 立教開宗と浄土真宗
価格 220円（税込）



真宗とゆかりある比叡山のお堂

親鸞聖人はかつて20年間、比叡山で修学されていました。その比叡山には数多くのお堂がありますが、本連載では、特に浄土真宗とゆかりがあるお堂をご紹介します。関わりを知ると、また違った視点からお参りできるかもしれませんよ。

比叡山とは

「比叡山」とは、標高八四八・三メートルの大比叡ヶ岳

を主峰に、すぐ西の四明ヶ岳と、北に連なる釈迦ヶ岳・水井山・三石岳という五峰の総称です。京都と滋賀の県境を、南北およそ二十キロメートルにわたっており、その山容は霊峰富士に似て美しいことから、「都富士」の名でも親しまれています。『古事記』には「日枝の山（比叡山）」

とすでにその名が見え、古来より神々が鎮座する霊峰として崇められてきました。親鸞聖人の得度の師匠で、歌人として有名な慈円和尚は、

世の中に 山てふ山は 多かれど 山とは比叡の御山をぞいふ

と詠まれており、当時の人々にとって「山」とはまさに比叡山そのものだったのです。

この比叡の山の中に、伝教大師最澄（七六六〜八二二）によって開宗された日本天台宗の総本山・延暦寺があります。延暦寺の歴史は、延暦四

年（七八五）に十九歳の最澄が仏道を志して比叡山に登り、小さな草庵を結んだことに始まります。

なお、延暦寺の名称については「延暦寺」という特定の建物があるわけではなく、広大な比叡山の境内に点在する、百以上の堂宇の総称を意味します。堂塔は東塔・西塔・横川の三つに区分され、それぞれに寺院が集まっている谷（集落）が合計十六あることから、三塔十六谷と呼ばれています。

比叡山、すなわち日本天台の教えは、最澄が唐へ渡って相承された円・密・禪・戒からなる四宗融合を特色とします。「円」というのは、『法華

経』を中心とした円教（完全な教え）の意味で、天台教学の枢要を示す言葉として用いられます。「密」は密教、「禪」は禪定、「戒」は大乗菩薩戒であり、これらの四宗を『法華経』の教えのもとで融合させたのが、最澄が説いた日本天台の教えだったのです。

さらには平安中期になると、慈恵大師良源や源信和尚

などの登場によって浄土教が比叡山で隆盛し、いわゆる叡山浄土教が日本天台の法門に加わるようになります。

こうして比叡山の教えは、最澄によって四宗融合の総合仏教としての基礎が固められ、さらに慈覚大師円仁や智証大師円珍といった最澄の弟子たちや、それに続くあまたの高僧がこの枠組みを用いて教えを発展させていきました。そして法然聖人・親鸞聖人・栄西禪師・道元禪師・日蓮上人・一遍上人などの祖師たちが比叡山でそれぞれの教えを学びとって山を降り、鎌倉仏教を形成していくのでした。

このように、比叡山は各宗の祖師を輩出し、思想や文化の中核を担ってきたことから「日本仏教の母山」と称されており、今日まで一二〇〇年以上もの間、日本仏教の中心地として人々の尊崇を集めてきました。

相愛大学 非常勤講師
阪神西組 信行寺住職

四夷法顕

2024年度 兵庫教区一般会計歳計予算

(2024年4月1日～2025年3月31日)

[歳 入]

款 項	費 目	2024年度予算額	2023年度予算額	対比△減
1	賦 課 金	68,908,000	69,423,000	△ 515,000
	1 本年度賦課金	68,907,000	69,422,000	△ 515,000
	2 過年度賦課金	1,000	1,000	0
2	宗 派 交 付 金	23,450,000	22,450,000	1,000,000
	1 各種助成金	14,850,000	13,850,000	1,000,000
	2 地方事務費	8,600,000	8,600,000	0
3	願 記 手 数 料	3,700,000	3,700,000	0
4	会 費 収 入	3,260,000	1,700,000	1,560,000
5	回 金	10,420,000	6,030,000	4,390,000
6	雑 収 入	2,522,000	2,517,000	5,000
7	繰 越 金	11,400,000	15,000,000	△ 3,600,000
歳 入 合 計		123,660,000	120,820,000	2,840,000

[歳 出]

款 項	費 目	2024年度予算額	2023年度予算額	対比△減
1	教 化 事 業 費	38,030,000	40,530,000	△ 2,500,000
	1 実践運動費	34,500,000	37,000,000	△ 2,500,000
	2 組教化助成費	3,530,000	3,530,000	0
2	会 議 費	4,070,000	4,070,000	0
3	宗 会 選 挙 費	300,000	30,000	270,000
4	教 務 所 費	71,360,000	67,910,000	3,450,000
	1 職 員 費	64,210,000	61,010,000	3,200,000
	2 事 務 所 費	6,900,000	6,700,000	200,000
	3 災 害 対 策 費	250,000	200,000	50,000
5	回 金	8,937,100	6,052,100	2,885,000
6	予 備 費	962,900	2,227,900	△ 1,265,000
歳 出 合 計		123,660,000	120,820,000	2,840,000

特別公演 『花こぶし』 親鸞聖人と恵信尼さま

申込方法

兵庫教区教務所へお申し込みください（振込用紙をお送りします）

Tel 078-341-5949

Mail hyogo@modan-t.or.jp

※振込順にて、前列から指定したチケットを送付いたします。

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年記念
前進座特別公演

民草と共にありて命の平等を説き
道を照らした親鸞聖人とその妻恵信尼の
慈しみと救いの物語

渡辺善則作
河原崎國太郎・川名あき演出

法然上人
藤川矢之輔

親鸞聖人
嵐芳三郎

恵信尼
派名実貴

有田佳代

後援
浄土真宗本願寺派
真宗大谷派
（公財）仏教伝道協会

2024年7月23日(火) 14:00開演(13:30開場)
神戸文化ホール 中ホール
【ご観劇料金】 5,500円 全席指定席

異動



なかだけ まさのり
中嶽 真教

4月1日付で中嶽真教さん（大阪教区交野組善應寺）が、宗派勸学寮より事務職員として入所いたしました。

3月31日付で、田所雅士さん（事務職員）が、大分教区教務所へ異動いたしました。

退職

5月31日付で、長尾真さん（副輪番・事務職員）が、退職いたしました。

リーフレット

『おぼん』受付中



年3回発行のリーフレット『法』シリーズ。今回のおぼん号は、藤井大顕さん（水上東組明光寺）にご執筆いただきました。一部30円（送料実費）で頒布しております。注文は教務所まで。

【教務所】Tel 078-341-5949
Fax 078-341-8526

岡山夢菓匠
Shikuhimodo 1948

夢といちご夢二

更においしくなって生まれ変わりました

おいしさでたくさんの笑顔を咲かせたい

岡山夢菓匠

教島堂

岡山県瀬戸内市邑久町尾張 1153-1

☎ 0120-15-0059